

「武蔵村山市の魅力づくり推進事業」
実施委託

報告書（本編）

平成29年3月

武蔵村山市

目次

1	事業概要	
1-1	概要	P 1
1-2	事業スケジュール	P 1
1-3	事業運営体制	P 4
2	魅力教え隊及び魅力マイスター制度の仕組み構築・制度設計	
2-1	魅力教え隊及び魅力マイスター制度の概要とその考え方	P 4
2-2	魅力教え隊及び魅力マイスターの定義と登録フロー等	P 5
3	魅力教え隊及び魅力マイスター制度の広報PR・隊員及びマイスターの募集	
3-1	魅力教え隊及び魅力マイスター制度の広報PR	P 6
3-2	魅力マイスターの募集	P 11
4	モニターツアー及び研修会の企画・実施及び広報	
4-1	モニターツアーの企画	P 12
4-2	モニターツアーの運営・実施	P 16
4-3	研修会の企画・実施	P 25
4-4	モニターツアー及び研修会の広報PR	P 26
5	事業の成果	P 28
6	今後の課題と展開	P 29

1 事業概要

1-1 概要

件 名：武蔵村山の魅力づくり推進事業委託

事業期間：平成28年9月24日から平成29年3月31日まで

対象地域：武蔵村山市

受託事業者：株式会社JTBコーポレートセールス

事業目的：

本事業では、現在の地域資源を生かし、新鮮で感動的な体験を提供し、体験した人が情報発信する仕組みを構築するため、魅力教え隊及び魅力マイスター制度の整備を行う。

市内においては、魅力マイスターの繋がりを作り、地域資源を生かすことに関わる人の意思を束ねること、また、子どもたちを含めた市民が、本市の伝統文化、産業、史跡等を誇りに思い、継承への興味を持ってくれることも目標となる。

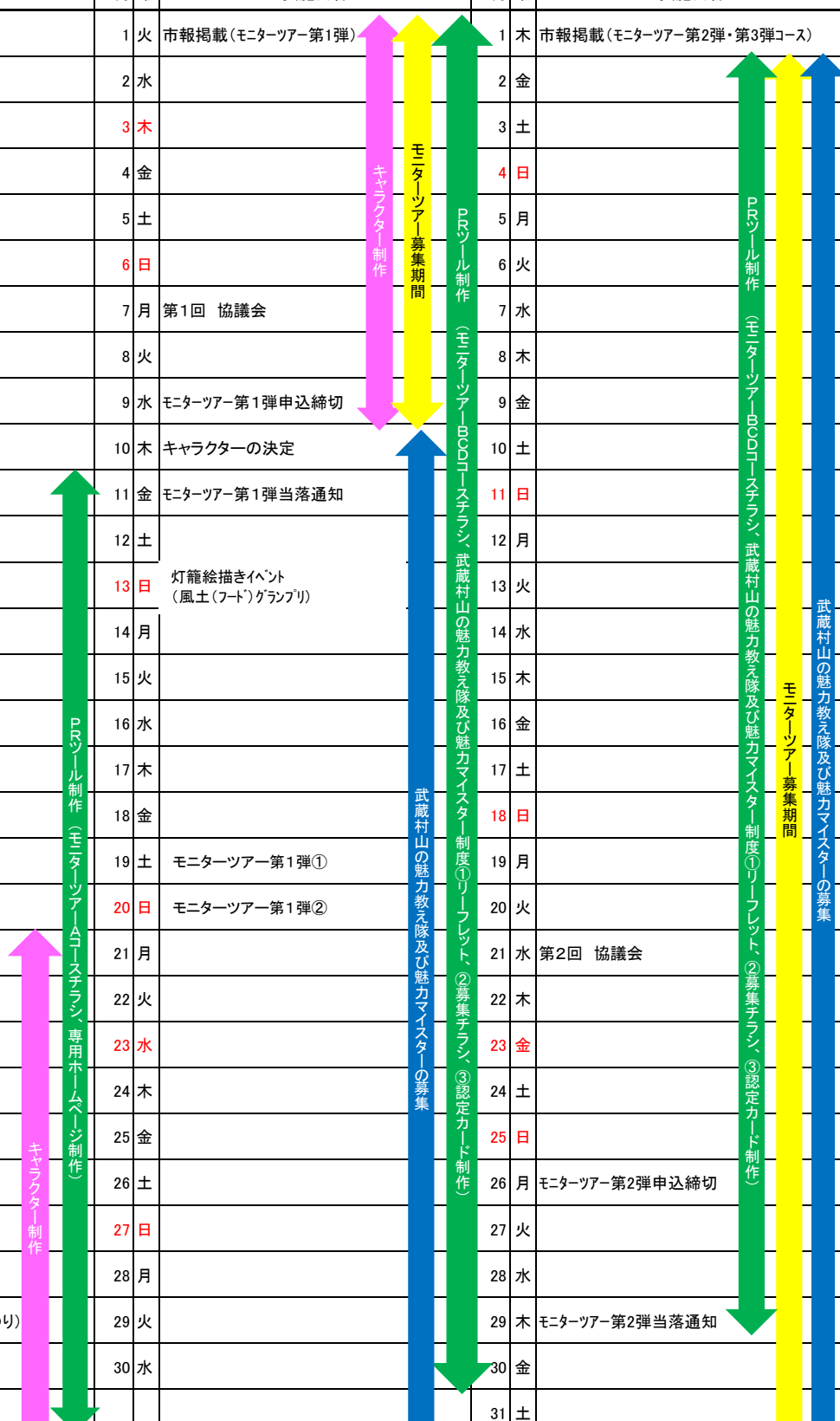
さらに、市外に対しては、強みとして生み出したものや隠れた資源等を、本市に来なければ体験できないものとしてブランド化し、来訪者の増加を図り、購買行動への誘導、住んでみたいと思うまちとしてのイメージを持ってもらうことがねらいである。

また、将来的には、本市の観光をはじめ、伝統文化・産業事業を主体的に推進する「魅力づくり推進協議会（仮）」の設立を目指す。

1-2 事業スケジュール

次のようなスケジュールで事業を実施した。

10月	曜	実施内容	11月	曜	実施内容	12月	曜	実施内容
1	土		1	火	市報掲載(モニターツアー-第1弾)	1	木	市報掲載(モニターツアー-第2弾・第3弾コース)
2	日		2	水		2	金	
3	月		3	木		3	土	
4	火		4	金		4	日	
5	水		5	土		5	月	
6	木		6	日		6	火	
7	金		7	月	第1回 協議会	7	水	
8	土		8	火		8	木	
9	日		9	水	モニターツアー-第1弾申込締切	9	金	
10	月		10	木	キャラクターの決定	10	土	
11	火		11	金	モニターツアー-第1弾当落通知	11	日	
12	水		12	土		12	月	
13	木		13	日	灯笼絵描きイベント (風土(フード)グランプリ)	13	火	
14	金		14	月		14	水	
15	土		15	火		15	木	
16	日		16	水		16	金	
17	月		17	木		17	土	
18	火		18	金		18	日	
19	水		19	土	モニターツアー-第1弾①	19	月	
20	木		20	日	モニターツアー-第1弾②	20	火	
21	金		21	月		21	水	第2回 協議会
22	土		22	火		22	木	
23	日		23	水		23	金	
24	月		24	木		24	土	
25	火		25	金		25	日	
26	水		26	土		26	月	モニターツアー-第2弾申込締切
27	木		27	日		27	火	
28	金		28	月		28	水	
29	土	ニーズ調査 (村山デェダラまつり)	29	火		29	木	モニターツアー-第2弾当落通知
30	日		30	水		30	金	
31	月					31	土	



1月	曜	実施内容	2月	曜	実施内容	3月	曜	実施内容
1	日		1	水		1	水	
2	月		2	木		2	木	
3	火		3	金		3	金	
4	水		4	土		4	土	
5	木		5	日		5	日	
6	金		6	月	モニターツアー第4弾申込締切	6	月	
7	土		7	火		7	火	
8	日		8	水		8	水	
9	月		9	木	モニターツアー第4弾当落通知	9	木	
10	火		10	金		10	金	
11	水		11	土		11	土	
12	木	プロガー 3名同行	12	日		12	日	
13	金		13	月		13	月	
14	土	モニターツアー第2弾① モニターツアー第2弾②	14	火		14	火	
15	日	市報掲載(モニターツアー第4弾、 マイスター募集)	15	水		15	水	
16	月	モニターツアー第3弾申込締切	16	木	プロガー 3名同行	16	木	第3回 協議会
17	火		17	金		17	金	
18	水		18	土	モニターツアー第4弾①	18	土	
19	木	モニターツアー第3弾当落通知	19	日	モニターツアー第4弾②	19	日	
20	金		20	月		20	月	
21	土		21	火		21	火	
22	日		22	水		22	水	
23	月		23	木	プロガー 3名同行、 研修会併催	23	木	
24	火		24	金		24	金	
25	水		25	土	モニターツアー第3弾②	25	土	
26	木		26	日		26	日	
27	金		27	月		27	月	
28	土	モニターツアー第3弾①	28	火		28	火	
29	日					29	水	
30	月					30	木	
31	火					31	金	

モニターツアー募集期間

武蔵村山の魅力教え隊及び魅力マイスターの募集

モニターツアー募集期間

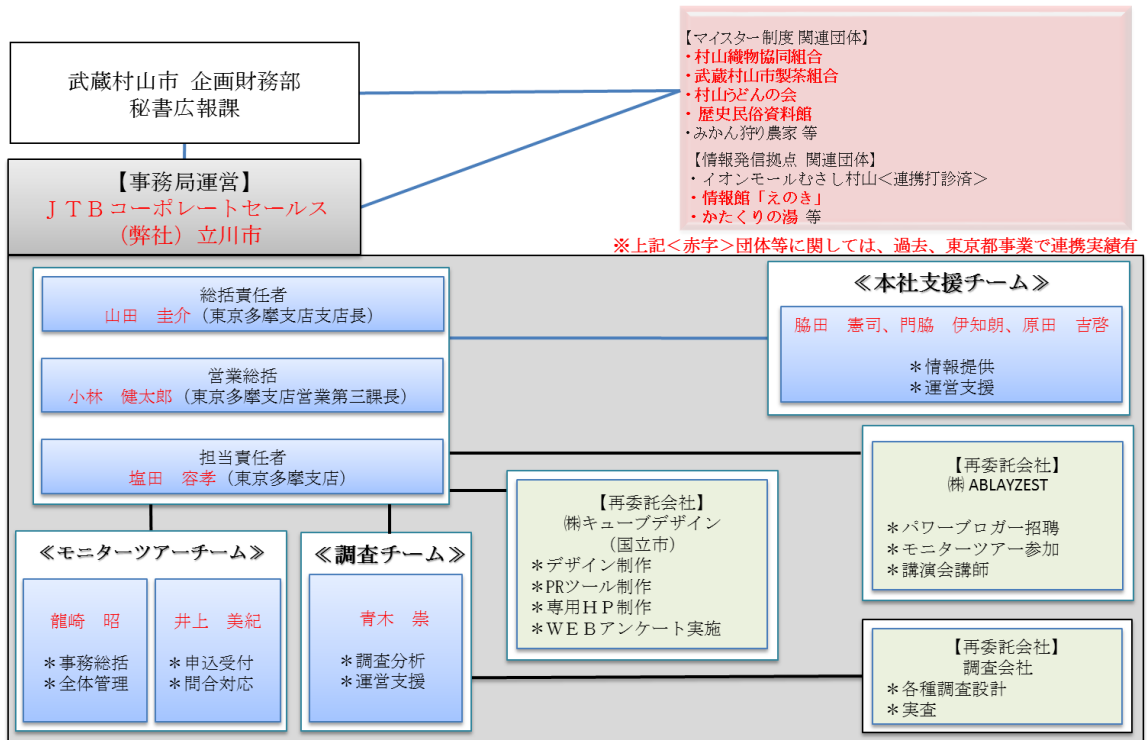
武蔵村山の魅力教え隊及び魅力マイスターの募集

報告書制作

1-3 事業運営体制

以下のような事業運営体制で事業を実施した。

以下の関係者で構成し、情報交換・意思統一の場とし、計3回の協議会を開催する。なお、協議会では、事業推進へ活発な意見交換ができるようにファシリテートした。



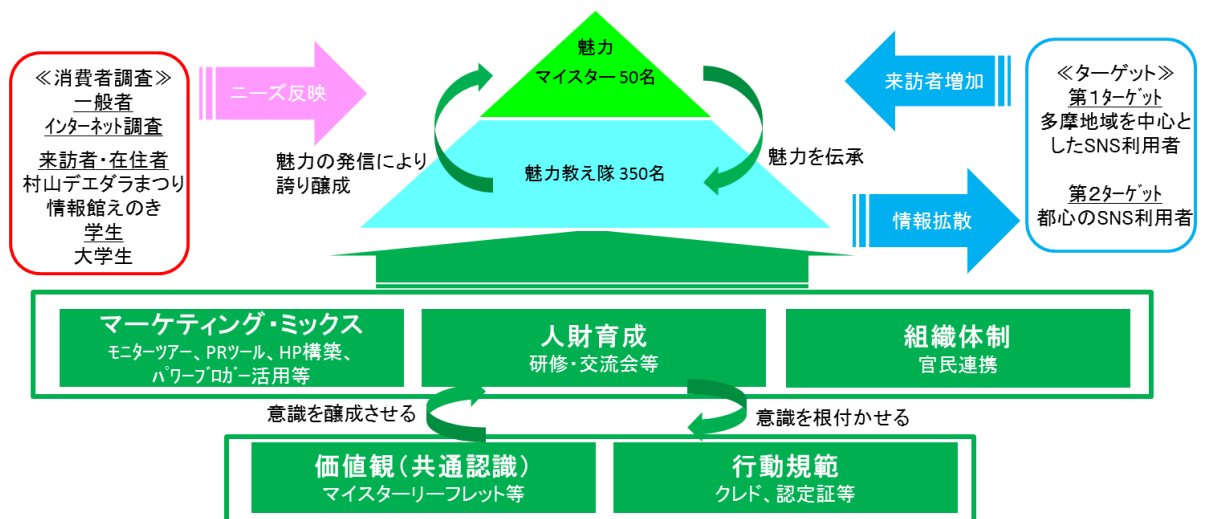
2 魅力教え隊及び魅力マスター制度の仕組み構築・制度設計

2-1 魅力教え隊及び魅力マスター制度の概要とその考え方

これまでの「武蔵村山の魅力教え隊」は、市のホームページ等を通じて市民を中心に武蔵村山市の魅力情報を発信していただく方々を募ってきた。

本事業では、さらに「武蔵村山の魅力マスター」を創設して、武蔵村山の魅力（自然・伝統文化・グルメ等）の技をもつ匠や伝承する力を保有している方に称号を授与し、モニターツアーやイベント等を通じてその魅力的な体験を提供してもらう。そうしたモニターツアーやイベントの広報PRにより武蔵村山の認知促進を高め、実際に体験した人が「武蔵村山の魅力教え隊」として生の情報を発信することで、信頼度の高い情報を拡散することが可能となる。

また、戦略論における7S（ソフトの4Sとハードの3S）において、ソフトの4S（Sared value 共通の価値観、Style 社風、Staff 人材、Skill 能力）は、短時間に変更することが困難とされ、ハードの3S（Strategy 戦略、Structure 組織構造、System 制度）は変えようとする意志があれば変更することが可能である。本事業では、System 制度の構築であるが、その制度を通じて価値観を共有し人材育成に繋げることが重要である。



◆制度の効果

- ① 「魅力教え隊」メンバーが、「魅力マスター」の活動を通じて、武蔵村山の魅力を再発見して、情報発信を増幅してもらう。
- ② 「魅力マスター」の称号を授与され、匠の技を体験した「魅力教え隊」のさらなる情報発信により、その誇りを醸成する。

2-2 魅力教え隊及び魅力マスターの定義と登録フロー等

(1) 武蔵村山の魅力教え隊

日常において、市のイベントや武蔵村山の良いところをSNS等を通じて写真やコメント等で発信する武蔵村山好きの人たちの集まり。市の魅力をついTwitterやフェイスブックにハッシュタグ「#MM教え隊」を付けて投稿する。また、ラインやロコミ、電話や井戸端会議でどんどん広めてもらう。

《特典》

- ① 隊員証
- ② 魅力教え隊 イベント情報（無料研修会等）

(2) 武蔵村山の魅力マスター

武蔵村山の魅力（自然・伝統文化・グルメ等）の技をもつ匠や伝承する力を保有している方に称号を授与し、その榮譽を称えます。

《特典》

- ① 魅力マスター認定証及び名刺の授与
- ② ホームページ及びリーフレット掲載
- ③ 魅力マスター イベント情報（無料研修会等）

《魅力マスター登録フロー》

魅力マスター希望者が自他推薦により、次の要領で登録していただく。

- ① 以下の4つの書面（資料編1～7ページに掲載）を確認の上、推薦書を市役所へ

提出する。

- ・平成28年度 武蔵村山の魅力マイスター募集要項
- ・平成28年度 武蔵村山の魅力マイスター募集のお知らせ
- ・平成28年度 武蔵村山の魅力マイスター推薦書
- ・「魅力教え隊&魅力マイスター」募集チラシ

② 「武蔵村山の魅力づくり推進協議会」の審査を経て認定する。認定者には魅力マイスター認定証及び名刺を発行し、魅力マイスターリーフレット・ホームページにて紹介する。

《魅力マイスターの活動内容》

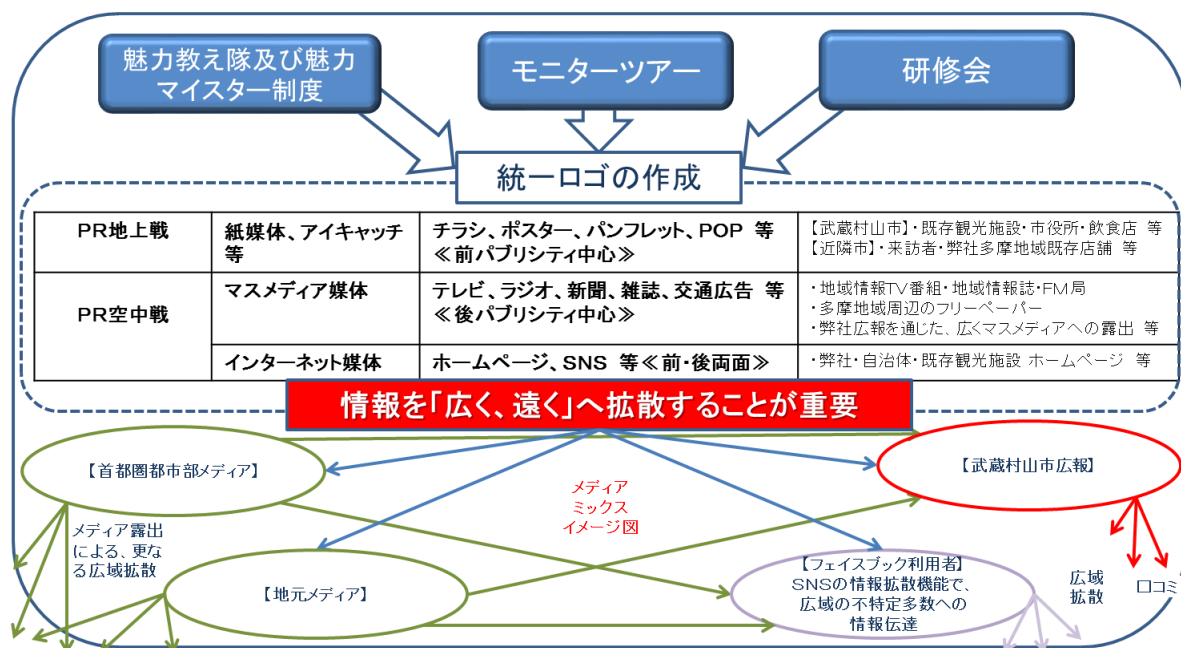
- ① 各魅力マイスターの年間活動を中心に、市が主催するイベントやツアーへの可能な限りの協力（体験講習等）をいただく。
- ② 名刺を活用して、魅力マイスターとしてPRしていただく。
- ③ 魅力マイスターの情報交換会にご参加いただく。

3 魅力教え隊及び魅力マイスター制度の広報PR・隊員及びマイスターの募集

3-1 魅力教え隊及び魅力マイスター制度の広報PR

広報PRに統一性を持たせるために、専用ロゴやオリジナルキャラクター「むむちゃん」を作成し、各種のPRツールに掲載する。

また、以下のように、PR地上戦と空中戦の二つを戦略的に結びつけることで、情報を広く遠くへ拡散することを狙った。



具体的には、PR地上戦においては、チラシ・ポスターを制作し、PR空中戦においては、専用ホームページを制作した。また、武蔵村山市の市報、イベントやモニターツアー実施の際の取材により地域メディアのJ:COM放映や朝日新聞に掲載され、メディアミックスによる効果もあった。

◆ 専用ロゴ



(武蔵村山の魅力教え隊)



(武蔵村山の魅力マイスター)

「武蔵村山の魅力教え隊」のロゴは、市の鳥「メジロ」をあしらった既存のものを踏襲し、「武蔵村山の魅力マイスター」のロゴについては、武蔵村山の頭文字Mおよび王冠、5つ星を表現している。

◆ オリジナルキャラクター「むむちゃん」

市内在住の漫画家「なるあすく氏」に依頼し、本事業のオリジナルキャラクター「むむちゃん」を制作した。

《「むむちゃん」プロフィール》

本名：むむちゃん

性格：気まぐれで自由奔放、お茶を飲むと落ち着く

好きなもの：お茶、温泉、小松菜

特技：闘茶

口ぐせ：むむっ！

身長：みかん3個分

体重：ひみつ

ずっと昔から武蔵村山市に住んでいる妖精。

人間に例えると11歳（小学校5年生）くらい。



「むむちゃん」ポーズ



◆ チラシ・ポスター（資料編6、7ページに掲載）

書式：チラシ A4サイズ表裏カラー

ポスター チラシ表面のリサイズ

配布場所：武蔵村山市役所等の公共施設、イオンモール武蔵村山、情報館えのき、
村山温泉かたくりの湯等

◆ 武蔵村山市報

市報 **むさしむらやま**

平成29 (2017) 年 1/15

発行 / 東京都武蔵村山市 編集 / 企画財務部秘書広報課
〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1
☎042-565-1111(代) FAX 042-563-0793
ホームページ <http://www.city.musashimurayama.lg.jp/>
メールアドレス m-murayama@city.musashimurayama.tokyo.jp

市の鳥 メジロ
市の木 櫻 市の花 茶の花

第 984 号

魅力づくり推進事業 誇れる武蔵村山の魅力を広めよう!

武蔵村山の匠の技を伝承する
武蔵村山の魅力マイスター募集

市内の伝統文化・産業等に携わり、優れた技能・技術を有するかたや、地域の魅力を積極的に伝承しているかたがたを「武蔵村山の魅力マイスター」と認定し、その活動を通して、市の認知度向上と来訪者の増加を図ります。

●応募方法＝推薦又は自薦
募集要綱をご覧ください。推薦書に必要事項をご記入の上、事務局へ郵送してください。募集要綱及び推薦書は、市役所市政情報コーナー・秘書広報課で配布しているほか、専用ホームページ (<http://www.musashimurayama-miryoku.com>) からダウンロードできます。

●認定方法＝「武蔵村山の魅力づくり推進協議会」の審査を経て認定します。認定者には魅力マイスターカードを発行し、魅力マイスターリーフレット及び専用ホームページで紹介いたします。

●役割＝魅力づくり推進事業等への協力活動

☎1006036

むむちゃん
ずっと昔から武蔵村山市に住んでいる妖精。人間に例えると11歳(小学5年生)くらい。
●性格 気まぐれで自由奔放 お茶を飲むと落ち着く
○好きなもの お茶、温泉、小松菜
●特技 闘茶
○口ぐせ むむっ!
※むむちゃんは、市内在住の漫画家・なるあすく氏デザインの魅力づくり推進事業PRキャラクターです。

◆ 武蔵村山の魅力教え隊隊員証、魅力マイスター認定証

専用ロゴおよびオリジナルキャラクター「むむちゃん」を施し、武蔵村山の魅力教え隊隊員証は、「むむちゃん」の7つのポーズ毎に背景色を変えて作成した。また、魅力マイスター認定証は、マイスターの写真を掲載し身分証明書としての役割を持たせた。

《武蔵村山の魅力教え隊隊員証》

《武蔵村山の魅力マイスター認定証》



(表面)



(表面)



(裏面)



(裏面)



「むむちゃん」の7つのポーズ

◆ 武蔵村山の魅力マイスター名刺



◆ 武蔵村山の魅力マイスター リーフレット (資料編11、12ページに掲載)

3-2 魅力マイスターの募集

5 ページに既述の「魅力マイスター登録フロー」にあるように、自他推薦による申し込みを募った。以下に魅力マイスターの登録者一覧および今後の登録者候補を掲載する。

◆ 魅力マイスター登録者一覧

市内の伝統文化、グルメ、歴史、自然と多岐に渡る分野の19名にご登録いただく。

No.	ジャンル名(地域資源名)	団体名	氏名(敬称略)
1	みかん農家	小林農園	小林 卓矢
2	狭山丘陵さんぽフォトグラファー		坂下 智浩
3	紅茶専門店	紅茶専門店KANDY	藤島 孝子
4	村山かてうどん	村山うどんの会	志々田 陽介
5	村山かてうどん	村山うどんの会	石川 清治
6	村山かてうどん	村山うどんの会	萩野 訓一
7	村山かてうどん	村山うどんの会	藤本 ゆみ子
8	村山かてうどん	村山うどんの会	比留間 麻里
9	村山かてうどん	村山うどんの会	比留間 良幸
10	村山かてうどん	村山うどんの会	榎本 正英
11	村山かてうどん	村山うどんの会	遠藤 礼美
12	織物製造	村山織物協同組合	田代隆久
13	織物製造	村山織物協同組合	田代章雄
14	織物製造	村山織物協同組合	原田雅士
15	織物製造	村山織物協同組合	高山金之助
16	武蔵村山をPRするおどりのじょうずなB-boy		ムラッパ(MSDAオリジナルキャラクター)
17	軽便鉄道の語り部		石川 伊三郎
18	狭山丘陵(化石研究)	むさしの化石塾	福嶋 徹
19	東京狭山茶&ブルーベリー農家	網代園製茶所	網代 進

◆ 魅力マイスター登録者候補

No.	ジャンル名(地域資源名)	団体名	氏名(敬称略)	店名 等
1	みかん狩り	みかん農園	下田	下田園
2	東京狭山茶	武蔵村山製茶組合	森谷	森谷園製茶
3	東京狭山茶	武蔵村山製茶組合	比留間 啓二	本比園製茶
4	東京狭山茶	武蔵村山製茶組合	高山	高山産業株式会社
5	東京狭山茶	武蔵村山製茶組合	高山	有限会社高山園
6	東京狭山茶	武蔵村山製茶組合	豊泉	大岸製茶
7	村山げんこつシュー	地域ブランド		ケーキ工房 ラ・ブーム
8	翔の手作り狭山茶だんご	地域ブランド		手づくり郷土料理の店 翔
9	手作り村山ゆでまんじゅう	地域ブランド	内野 理央	田舎屋
10	こまつな豆腐君	地域ブランド		比留間豆腐店
11	村山お茶食パン	地域ブランド		有限会社もりのこむぎ
12	自家製アイスクリーム	地域ブランド		アイス工房ヴェルデ
13	小松菜入り豆乳おからドーナツ	地域ブランド		株式会社フードスタイル
14	祇園ばやし	三ツ木天王様祇園ばやし保存会	加園 一茂	
15	念仏鉦はり	宿薬師念仏鉦はり保存会		
16	囃子	萩赤重松囃子保存会		
17	獅子舞	横中馬獅子舞保存会		
18		狭山自然の会		
19	むむちゃん 原作者	漫画家	なるあすく	

4 モニターツアー及び研修会の企画・実施及び広報

4-1 モニターツアーの企画

協議会で、メインターゲットを設定し、そのターゲットに訴求する商品内容とした。

◆ メインターゲットについて以下の2つに設定した。

① 武蔵村山市民を中心とした近隣住民

「武蔵村山の魅力教え隊」メンバー拡大を狙うことで、情報発信量を増やし、武蔵村山の魅力を拡散する。

② ブLOGGER（3名×3回） 情報拡散力の高い方に魅力発信してもらう。

◆ 申込方法について

より広く募集をするために申込方法は、専用ホームページ内のメール受付システムの申込と、インターネット弱者対応としてハガキ・FAX申込の2つの方法を用いた。なお、応募者が定員を超えた場合は、事務局で選考を行い当落を全員に通知した。

◆ モニターツアー内容について

武蔵村山の魅力を盛り込んだ日帰りバスツアーを全4コース計8回(定員200名)を実施した。出発地はいずれも立川駅北口として、途中、武蔵村山市役所からの乗車も可能とした。体験プログラムの一部は屋外実施のため、雨天コースも準備した。

① みかん狩りとむらやま灯籠トンネルの旅

コース内容：狭山丘陵に実る東京狭山みかんの収穫を小林農園で体験し、軽便鉄道跡トンネルをLED灯籠と音により幻想的な雰囲気 연출した「灯籠トンネル」を体験していただく。事前に「Food(風土)グランプリ」参加者に描いていただいた灯籠和紙も飾ることで、当日の参加意識の醸成に繋がった。あいにく11月19日(土)は雨天の影響でみかん狩りが中止となったため、雨天コースを実施した。


Aコース「みかん狩りとむらやま灯籠トンネルの旅」

狭山丘陵の斜面に実る「武蔵村山のみかん」狩り＋夕暮れ時「軽便鉄道跡トンネル群」を活用した幻想的な「むらやま灯籠トンネル」を体験。


◆ 出発日(確定): 2016年11月19日(土)、20日(日) 計2回 (1回40名×2回 計80名)

※むらやま灯籠トンネル「軽便鉄道跡トンネル群」のみ、現地集合解散で当日参加可能として多くの方にお楽しみいただきます。

◆ 晴れ・曇りコース

13:30 貸切バス 立川駅	14:30 武蔵村山市役所 ※車中で武蔵村山市の紹介DVDを上映	14:30 東京狭山みかん狩り「小林農園」 (お土産 みかん1kg付)	15:40	16:00 「歴史民俗資料館」見学 ※20名×2班体制で時間差移動	16:30
17:00	18:00 むらやま灯籠トンネル「軽便鉄道跡トンネル群」 17:00以降のトンネル貸切 ※横田トンネル入口で、語り部よりご案内。その後、自由見学	18:10 武蔵村山市役所	19:00	立川駅	

◆ 雨天コース 「灯籠和紙に絵や願いごとを描く&村山温泉かたくりの湯 えらべるプラン」

13:30 貸切バス 立川駅	14:15 武蔵村山市役所 ※車中で武蔵村山市の紹介DVDを上映	14:30 「灯籠和紙に絵や願いごとを描く」メンバーは下車して市民レストランで描く。小林農園さんのみかん育成のお話。(お土産 みかん1kg付)	14:30 村山温泉かたくりの湯	15:30	16:30 「歴史民俗資料館」見学 ※20名×2班体制で時間差移動
17:00	18:00 むらやま灯籠トンネル「軽便鉄道跡トンネル群」 17:00以降のトンネル貸切 ※横田トンネル入口で、語り部よりご案内。その後、自由見学	18:10 武蔵村山市役所	19:00	立川駅	

(行程表)

② 村山大島紬の機織り・染物体験と東京狭山茶を味わう旅

コース内容：経済産業省大臣指定伝統的工芸品「村山大島紬」の機織りと染物体験を「村山織物協同組合」講師の皆さんから指導。また、昼食は、郷土料理「村山かてうどん」をご賞味。そして、午後は東京狭山茶の美味しい淹れ方講座を「武蔵村山市製茶組合」の皆さんから指導。地域ブランドの「むさし村山四季彩シフォン」「手作り村山ゆでまんじゅう」もご賞味いただきながら東京狭山茶の美味しい淹れ方を学んだ。

第2弾 「村山大島紬の機織り・染物体験と東京狭山茶を味わう旅」

村山大島紬の資料室を見学し、大島紬の全体像を把握後に、機織りと染物体験。また、東京狭山茶の茶畑を見学と美味しいお茶の淹れ方講座。



◆出発日：2017年1月14日(土)、15日(日) 計2回 (1回20名×2回 計40名)

9:00	貸切バス	9:45	10:00	12:30	12:40	13:30
立川駅	==== 武蔵村山市役所 ====	村山織物協同組合 (資料室見学、大島紬機織り、染物体験)	==== 立川駅	==== 「かたくりの湯」(昼食) =	==== 武蔵村山市の	==== 村山かてうどん
13:45	==== 茶畑見学等 ====	14:45	15:00	16:00	17:00	
	==== 市民レストラン	武蔵村山市役所 =====	立川駅			
	・東京狭山茶		・美味しいお茶の淹れ方講座			
			(地域ブランドご試食)			

<体験プログラム実施スキーム>



(行程表)

③ 村山かてうどん作り体験と村山温泉かたくりの湯の旅

コース内容：「村山うどんの会」の指導による郷土料理「村山かてうどん」のうどん作り体験と、小麦畑で麦踏み体験をしていただく。そして、村山温泉の「かたくりの湯」にて、天然温泉を堪能していただく内容とした。

第3弾 「村山かてうどん作り体験と村山温泉かたくりの湯の旅」

肉汁にからむ風味豊かな麺が絶品な名物「村山かてうどん」作りと、寒い冬に天然温泉でほっこりと。

◆出発日(確定)：2017年1月28日(土)、2月25日(土) 計2回 (1回 20名×2回 計40名)

≪晴天コース≫

9:00	貸切バス	9:45頃	10:00頃	12:30頃	13:00頃	13:50頃
立川駅	＝	武蔵村山市役所	＝	うどん作り体験と試食「市民総合センター」	＝	小麦畑「石川園」
	※車中で武蔵村山市の紹介DVDを上映		うどんの会スタッフ講師による、手打ちうどん作り体験と試食グループ別レクチャー。			(生産者から小麦作りの講習と麦踏み体験)
【1月28日の場合】						
		14:15頃	15:45頃	16:40頃		
		＝	村山温泉「かたくりの湯」	＝	武蔵村山市役所	＝
			(入浴)		立川駅	
【2月25日の場合】						
		14:30頃	16:00頃	16:30頃	18:00頃	19:00頃
		＝	SNS情報発信講座「市民総合センター」	＝	村山温泉「かたくりの湯」	＝
			パワーブロガーによる研修会		武蔵村山市役所	＝
					立川駅	



≪雨天コース≫

9:00	貸切バス	9:45頃	10:00頃	10:30頃	10:45頃	13:30頃
立川駅	＝	武蔵村山市役所	＝	小麦づくり講座	＝	うどん作り体験と試食「市民総合センター」
	※車中で武蔵村山市の紹介DVDを上映			うどんの会スタッフ講師による、手打ちうどん作り体験と試食グループ別レクチャー。		
【1月28日の場合】						
		14:00頃	15:30頃	16:30頃		
		＝	村山温泉「かたくりの湯」	＝	武蔵村山市役所	＝
			(入浴)		立川駅	
【2月25日の場合】						
		14:30頃	16:00頃	16:30頃	18:00頃	19:00頃
		＝	SNS情報発信講座「市民総合センター」	＝	村山温泉「かたくりの湯」	＝
			パワーブロガーによる研修会		武蔵村山市役所	＝
					立川駅	



(行程表)

④ 冬の里山歩きと村山温泉かたくりの湯と東京狭山茶でほっこり旅

コース内容：里山ガイドの坂下氏のご案内による冬の狭山丘陵ウォーク。昼食は郷土料理の「村山かてうどん」をご賞味。その後、かたくりの湯でほっこりしていただき、午後は、東京狭山茶の美味しい淹れ方講座を実施。

第4弾 「冬の里山歩きと村山温泉かたくりの湯と東京狭山茶でほっこり旅」

◆出発日：2017年2月18日(土)、19日(日) 計2回 (1回20名×2回 計40名)

9:00	貸切バス	9:45	10:00	12:00	
立川駅	→	武蔵村山市役所	→	里山歩き(「東京狭山茶」 里山民家等)	→
	・車中で武蔵村山市の紹介DVDを上映			・里山ガイドによる冬の狭山丘陵をショートウォーク ・里山民家では囲炉裏を囲んでぬくぬく	
12:20	14:50	15:00	16:00	16:05	17:00
「かたくりの湯」(昼食と入浴)	→	「市民レストラン」	→	武蔵村山市役所	→
・江戸時代からの郷土料理「村山かてうどん」		・美味しいお茶の淹れ方講座 (地域ブランドご試食)			立川駅

◆雨天の場合

9:00	貸切バス	9:45	10:00	10:40	11:00	11:30
立川駅	→	武蔵村山市役所	→	里山民家	→	民俗資料館
	・車中で武蔵村山市の紹介DVDを上映			・里山ガイドによるご案内 ・里山民家では囲炉裏を囲んでぬくぬく		
11:40	14:50	15:00	16:00	16:05	17:00	
「かたくりの湯」(昼食と入浴)	→	「市民レストラン」	→	武蔵村山市役所	→	立川駅
・江戸時代からの郷土料理「村山かてうどん」		・美味しいお茶の淹れ方講座 (地域ブランドご試食)				

(行程表)

4-2 モニターツアーの運営・実施

◆ 参加者数

各モニターツアーの募集人数等は以下のとおり。

◆ ツアー名	出発日	募集人数	集客人員	当日参加人員	プロガー	備考
第1弾 みかん狩りとむらやま灯笼トンネルの旅①	11月19日	40	53	37		
第1弾 みかん狩りとむらやま灯笼トンネルの旅②	11月20日	40	43	34		
第2弾 村山大島紬の機織り・染物体験と東京狭山茶を味わう旅①	1月14日	20	52	18	1	
第2弾 村山大島紬の機織り・染物体験と東京狭山茶を味わう旅②	1月15日	20	36	19	2	
第3弾 村山かてうどん作り体験と村山温泉かたくりの湯の旅①	1月28日	20	68	15	3	
第4弾 冬の里山歩きと村山温泉かたくりの湯と東京狭山茶でほっこり旅①	2月18日	20	47	15		
第4弾 冬の里山歩きと村山温泉かたくりの湯と東京狭山茶でほっこり旅②	2月19日	20	22	21	3	
第3弾 村山かてうどん作り体験と村山温泉かたくりの湯の旅②	2月25日	20	40	12		
合計		200	361	171	9	
◆ 講演会	出発日	募集人数	集客人員	当日参加人員	プロガー	備考
武蔵村山の魅力体験 SNS情報発信講座	2月25日	50	2	8		ツアー参加者12名含めて合計20名

当落通知をハガキ・FAX申込者にはハガキで、インターネット申込者にはメールにて通知した。事前取消が出た場合、繰上げ当選の連絡をしたが、当日、取消の方が発生し上記の参加者数となった。

**モニターツアー「みかん狩りとむらやま
灯籠トンネルの旅」の抽選結果について**

★ご当選おめでとうございます！
このたびは、武蔵村山 みかん狩りとむらやま灯籠トンネル日帰りモニターツアーにお申込みをいただきまして誠にありがとうございました。11月9日(水)の申込締切の時点で大変多くの皆様にお申込みをいただきました。厳正なる抽選の結果、貴方様をご当選されましたのでご連絡申し上げます。以下の内容でご参加いただけますので、ご確認の上、当日、ご集合のほどよろしくお願い申し上げます。

◆参加確定コース: 11月19日(土)
◆参加可能人数: 3名様
◆集合時間・場所: 午後1時30分(時間厳守)
「立川駅北口 中央労金とコアシティ立川の間の通り」
(立川駅改札から徒歩5分)(住所:東京都立川市曙町2-37-7)

◆ご注意事項

1. 集合場所に添乗員が「武蔵村山 みかん狩りとむらやま灯籠トンネル日帰りモニターツアー」のステッカーを持ってお待ちしております。北口のペデストリアンデッキを下図の矢印に従ってご集合ください。また、ご集合時に当日のスケジュール詳細書面を配布いたします。
2. 当日、雨天の場合、みかん狩りは、斜面のため危険が伴いますので中止して、「かたくり湯(入浴:タオル、着替え等の準備要)または灯籠描きのえらべるプラン」に変更します。なお、みかんのお土産1kgはお持ち帰りいただけます。(前日等に大雨の場合も同様です)なお、灯籠トンネルは実施します。
3. 持参物:本メールをご提示、動きやすい服装および靴。
4. 当日の緊急連絡先:JTB塩田 080-2097-0547
5. ご都合により参加できなくなった場合には、必ず表面の事務局宛にその旨のご連絡をお願い申し上げます。

(当選通知書)

**モニターツアー「みかん狩りとむらやま
灯籠トンネルの旅」の抽選結果について**

★残念ながら落選となります。
このたびは、武蔵村山で11月開催の「みかん狩りと灯籠トンネル日帰りモニターツアー」にお申込みをいただきまして誠にありがとうございました。11月9日(水)の申込締切の時点で大変多くの皆様にお申込みをいただきました。厳正なる抽選の結果、貴方様は残念ながらご参加いただくことができませんでした。

但し、ご当選者が辞退もしくは取消の申し出があった場合、繰り上げ当選でご連絡をさせていただいたことがございます。その時点で、ご都合が合うようでしたら、是非ともご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、モニターツアー当日、現地集合解散にて参加費無料で「むらやま灯籠トンネル」(軽便鉄道跡トンネル群住所:武蔵村山市本町4丁目および中央4丁目)だけを直接ご覧いただくことも可能です。当日の灯籠に絵や願いごとを描くイベントを11月13日(日)開催の「風土(フード)グランプリ(イオンモールむさし村山臨時駐車場内)」会場で先着80名様に実施します。ご自身で描いた灯籠が幻想的に光る様子をご覧になりませんか。

また、今後、第2弾から第4弾までの日帰りモニターツアーも実施いたします。詳細は12月1日号の市報および専用HP (<http://musashimurayama-miryoku.com/>)を参照ください。

以上となります。ご不明な点がございましたら何なりとお問い合わせください。

(落選通知書)

◆ 当日の配布物

参加者には、以下のものを手交した。

- ・ 行程表 (A4サイズ横) (前述の13~16ページ参照)
- ・ 武蔵村山パンフレット3種類

そして、バス車内で武蔵村山の魅力を映像としてご覧いただいた。また、第4弾は次の里山歩きMAPも配布した。



◆ 当日の様子

Food (風土) グランプリ内で灯籠づくり体験



(Food (風土) グランプリ内で灯籠づくり体験)

みかん狩りとむらやま灯籠トンネルの旅



(みかん狩り 小林農園 説明)



(みかん狩り 小林農園)



(武蔵村山市立歴史民俗資料館)



(軽便鉄道跡トンネル語り部による説明)



(軽便鉄道跡トンネルを灯籠トンネルに)

村山大島紬の機織り・染物体験と東京狭山茶を味わう旅



(村山織物協同組合の講師陣)



(村山大島紬の機織り)



(村山大島紬の染物体験)



(村山大島紬の染物体験)



(村山大島紬の染物体験)



(村山かてうどんの昼食)



(東京狭山茶の茶畑説明)



(里山民家での説明)



(里山民家での団らん)



(里山民家での昔遊び・竹馬)



(武蔵村山製茶組合の講師陣)



(東京狭山茶の美味しい淹れ方講座)

村山かてうどん作り体験と村山温泉かたくりの湯の旅



(村山うどんの会の講師陣)



(うどん作り体験)



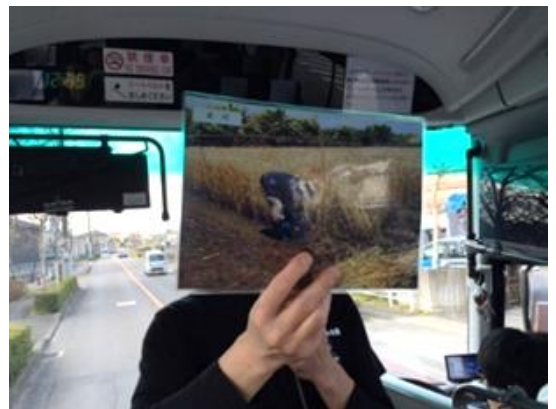
(うどん作り体験)



(作ったうどん)



(自分で作ったうどん試食)



(車中で小麦畑説明)



(小麦畑で麦踏体験)



(SNS 情報発信講座)



(SNS 情報発信講座・パネルディスカッション)



(SNS 情報発信講座・パネリストの皆さん)

冬の里山歩きと村山温泉かたくりの湯と東京狭山茶でほっこり旅



(里山民家での説明)



(里山民家での昔遊び・竹馬)



(狭山丘陵のショートウォーク)



(狭山丘陵のショートウォーク)



(狭山丘陵のショートウォーク)



(狭山丘陵のショートウォーク)



(狭山丘陵のショートウォーク)



(展望台から遠方に富士山を望む)



(昼食「村山かてうどん」)



(昼食「村山かてうどん」)



(東京狭山茶の美味しい淹れ方講座)

4-3 研修会の企画・実施

「武蔵村山の魅力教え隊」をはじめ市民や周辺住民が、SNSを通じて効果的に情報発信できるように講座およびパネルディスカッションを開催し、武蔵村山の魅力の再認識と今後、積極的に情報発信してもらう契機とした。

- ・日時：平成29年2月25日（土） 午後2時30分～4時00分
- ・場所：武蔵村山市市民総合センター
- ・対象：SNSに興味がある武蔵村山市民および周辺住民
- ・人数：定員50名

参加者数20名（事前申込2名、当日参加6名、ツアー参加者12名）

・内容：第一部「SNS情報発信講座」

講師：大川綾香氏（株式会社ABLAYZEST 代表取締役）

情報発信の時に気をつけること、情報発信の楽しみ方等について



《大川綾香氏プロフィール》

株式会社ABLAYZEST 代表取締役

専門：ソーシャルメディアマーケティング、インターネット広告
宣伝プロモーション等

講師実績：首都大学と共同にて「伊豆大島、新第6次産業（地場
産業の連携）中核的専門人事育成プログラム開発」にて「効
果的に情報発信させる講座」のセミナー講師（文部科学省）

第二部「パネルディスカッション」

パネリスト：志々田 陽介氏（村山うどんの会 会長）

小林 卓矢氏（小林農園 経営者）

坂下 智浩氏（狭山丘陵さんぽフォトグラファー）

遠藤 康至氏（武蔵村山市役所秘書広報課）

4-4 モニターツアー及び研修会の広報PR

モニターツアー及び研修会の広報PRについても、6ページに既述したように、チラシによるPR地上戦とホームページによるPR空中戦により、情報を広く遠くへ拡散することを狙った。

（募集チラシおよびホームページのツアー・研修会は、資料編13～21ページに掲載）

武蔵村山の魅力を体験する無料日帰りモニターバスツアー第1弾

みかん狩りとむらやま灯籠トンネルの旅

狭山丘陵の斜面に実る武蔵村山のみかん食べ放題（お土産1kg付）をご堪能。その後、2日間限定で軽便鉄道跡トンネル群で幻想的な灯籠による光と音楽の演出をご覧ください。

※灯籠トンネル（午後5時）はどなたでもご覧いただけます。

▶日にち=11月19日(土)・20日(日)

▶集合場所・時間=

①JR立川駅 午後1時30分

②市役所前 午後2時30分

▶定員=各回40人（応募者多数の場合は抽選。当落ははがきで（ホームページ申込者にはメールで）通知します）

▶対象=本ツアーで体験した武蔵村山の魅力を情報発信していただけるかた。発信方法は、SNS、口コミ、井戸端会議等。

▶申込締切=11月9日(水)（消印有効）

▶申し込み=希望日・集合場所、名前、性別、年齢、住所、当日連絡先携帯電話番号、同行者名（全員分の氏名・性別・年齢）をご記入の上、事務局にはがきで郵送（〒190-0023 立川市柴崎町2-12-24 MK立川南ビル3階 JTBコーポレートセールス）又はファクス（521）5558で申し込みください。また、専用ホームページ（http://www.musashimurayama-miryoku.com）からも申し込みできます。



Food（風土）グランプリ会場で 灯籠に絵や願いごとを書こう

上記イベントで軽便鉄道跡トンネル群に飾る灯籠に絵や願いごとを書きましょう。

▶日時=11月13日(日)午前10時～午後2時

▶(株)JTBコーポレートセールス 井上・塩田 ☎042(521)5550 ☎1005851

※本ツアーは、市から(株)JTBコーポレートセールスに委託しています。

(市報 11月1日号)

武蔵村山の魅力を体験する無料日帰りモニターバスツアー参加者募集

第2弾 村山大島紬の機織りと染物体験の旅

第3弾 村山かてうどん作り体験と村山温泉かたくりの湯の旅



第2弾は、古く江戸時代より伝わる絹織物「村山大島紬」の機織り（コースター作り）や染物（いんかち作り）体験にて、緻密に織り上げ、伝統の板締め注入染色法という独特の技術で染める村山大島紬をご堪能。「村山大島紬」の歴史・特徴を理解できる資料館も見学。昼食は郷土料理の「村山かてうどん」をご賞味。午後は「東京狭山茶」の茶畑見学、おいしいお茶の入れ方と味わい方を体験します。

第3弾は、江戸時代からの郷土料理「村山かてうどん」を、粉に水を混ぜるところから茹でて盛り付けるまでを通して手打ちうどん作りをご体験。茹でたうどんは参加者全員で試食。また、小麦畑の麦踏み体験もあります。

▶日にち=第2弾 1月14日(土)・15日(日)
第3弾 1月28日(土)・2月25日(日)

▶集合場所・時間(第2弾・第3弾とも共通)=

①JR立川駅 午前9時

②武蔵村山市役所駐車場 午前9時45分

▶定員=各回20人（応募者多数の場合は抽選。当落ははがきで（ホームページ申込者にはメールで）通知します）

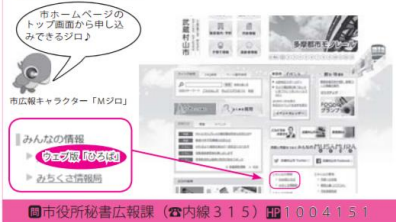
▶対象者=本ツアーで体験した武蔵村山の魅力を情報発信していただけるかた。発信方法は、SNS、口コミ、井戸端会議等。

▶申込締切=第2弾 12月2日(月)（消印有効）
第3弾 1月16日(月)（消印有効）

※併用として、掲載の市報は11月1日発行の市報11月1日号の日までに、市指定の用紙に掲載事項を記入の上、秘書広報課窓口へ申し込みください。

ウェブ版「ひろば」

市ホームページ・トップのウェブ版「ひろば」から申し込みください。掲載期間については催しものは開催日まで、会員登録は約1か月間です。



▶市役所秘書広報課 ☎内線315 ☎1004151

▶申し込み=希望日・集合場所、名前、性別、年齢、住所、当日連絡先携帯電話番号、同行者名（全員分の氏名・性別・年齢）をご記入の上、事務局にはがきで郵送（〒190-0023 立川市柴崎町2-12-24 MK立川南ビル3階 JTBコーポレートセールス）又はファクス（521）5558で申し込みください。また、専用ホームページ（http://www.musashimurayama-miryoku.com）からも申し込みできます。

▶(株)JTBコーポレートセールス 井上・塩田 ☎042(521)5550又は市役所秘書広報課 ☎内線314・315 ☎1005912(第2弾)・1005913(第3弾)

(市報 12月1日号)

参加者募集

武蔵村山の魅力を体験する無料日帰りモニターバスツアー第4弾 「冬の里山歩きと村山温泉かたくりの湯と東京狭山茶でほっこり旅」

第4弾は、冬の狭山丘陵をショートウォーク。天気が良ければ絶景の富士山の眺望も。里山民家では囲炉裏を囲んで、昼食は、江戸時代からの郷土料理「村山かてうどん」をご賞味いただきます。また、村山温泉の入浴でほっこりタイム。午後は、江戸時代から茶どころとして知られている武蔵村山市の「東京狭山茶」の美しい入れ方を生産者から直接指導。狭山茶は、静岡茶、宇治茶と並んで日本三大茶と呼ばれ「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」とうたわれるようにコクと旨味のあるお茶をご堪能いただけます。

●出発日=2月18日(土)・19日(日)

●集合場所・時間=①JR立川駅、午前9時 ②市役所駐車場、午前9時45分

●定員=各回20人（応募者多数の場合は抽選。当落はメールで（はがき又はファクス申込者にははがきで）通知します）

●対象=本ツアーで体験した武蔵村山の魅力を情報発信していただけるかた（発信方法は、SNS、口コミ、井戸端会議等）

●申込締切=2月7日(水) 消印有効

●申し込み=専用ホームページの申込フォームから申し込みいただくか、希望出発日、希望集合場所、名前、性別、年齢、住所、当日連絡先携帯電話番号、同行者名（全員分の氏名・性別・年齢）をご記入の上、はがき又はファクス042(521)5558で事務局にお送りください。

☎1006027



【専用ホームページ】http://www.musashimurayama-miryoku.com【郵送先】〒190-0023 立川市柴崎町2-12-24 MK立川南ビル3階 JTBコーポレートセールス

【主催】武蔵村山市 (株)JTBコーポレートセールス(受託先事務局) ☎042(521)5550 井上・塩田又は市役所秘書広報課 ☎内線314・315

(市報 1月15日号)

5 事業の成果

(1) 地域資源を活かした新たな観光素材の開発

本事業では、武蔵村山の着地型旅行商品を目指して以下の7つの地域資源を活用して、モニターツアー4コースを実施した。

①軽便鉄道跡トンネル、②東京狭山茶、③みかん狩り、④村山大島紬、⑤村山かてうどん、⑥狭山丘陵里山歩き、⑦村山温泉かたくりの湯

いずれも武蔵村山ならではの地域資源であり、モニターツアーを通じてその魅力を参加者にPRできた。

特に、①軽便鉄道跡トンネルに、市民が作成した色とりどりの約200個の灯籠を装飾し、幻想的な音楽による「むらやま灯籠トンネル」はこれまで活用してこなかった軽便鉄道跡トンネルに、新しい価値を創出した。

また、⑥狭山丘陵里山歩きでは、日頃、狭山丘陵を歩き、周辺に詳しい市民に里山ガイドを担ってもらうことで、新たな人材「魅力マイスター」を創出する機会となった。

(2) モニターツアー参加者の認知度アップと高い満足度

武蔵村山ならではの地域資源を活かしたモニターツアーの応募者数は、定員200名に対し、361名の申込をいただき選考による当落通知の結果、当日参加者171名となった。

また、アンケート調査（調査編77ページ参照）から、ツアー参加前の各観光資源の認知度が総数524（複数回答可）に対し、ツアー参加前の経験値が総数371（複数回答可）と少なかったことから、その差分153（但し、モニターツアーで未訪問箇所である野山北公園・イオンモールを対象外とすると、132）をモニターツアーにて来訪の機会を創出した。

さらに、経験数（総数371）に対し、有料でも参加したいコンテンツ数（総数351）が94.6%に及び、ほとんどの方が体験したコンテンツに高い満足度であったといえる。特に、有料でも参加したいコンテンツの高い順は、みかん狩り、村山かてうどん作り、東京狭山茶の美味しい淹れ方講座、村山大島紬機織り体験、村山大島紬染物体験であった。

(3) 武蔵村山の魅力マイスターおよび魅力教え隊のメンバー登録数の増加

本事業の広報PRを通じて、武蔵村山の魅力マイスター数19名、魅力教え隊隊員数304名（のべ数）の登録があった。前述11ページにあるように多岐のジャンルにわたる魅力マイスターの登録となった。

武蔵村山の魅力マイスターの募集にあたっては、登録審査のための書面として募集要項・申請書・募集チラシの作成を行った。

(4) 着地型旅行商品開発に向けた基礎づくり

4コースのモニターツアーを実施するにあたって、体験型ツアーの受け手である各団

体のご協力を仰ぎ、当日の講師役等を担っていただいた。こうした匠の技を披露することで、武蔵村山の魅力的な地域資源を伝承していくこととなり、また、講師役を担う方のモチベーションアップに繋がったといえる。着地型旅行商品の肝である地域の受け手の方が魅力的な体験を提供することの基礎作りができたといえる。

6 今後の課題と展開

(1) 武蔵村山の魅力教え隊は増員したが、情報発信数は少なかった

魅力教え隊員数は、304名に増員したが、SNS投稿数は増員数分より少なく、モニターツアー参加者へ情報発信依頼はしたものの限定的であった。

今後は、募集段階で、#MM 教え隊への投稿をツアー中に実施することを参加条件として、ツアー中に情報発信の確認をすることで、情報発信数をアップさせていくことが必要である。

(2) 武蔵村山の魅力マイスターの増員と持続的な協力体制の構築

現状の19名の武蔵村山の魅力マイスターは、その候補として、前述12ページにあるように地域ブランドや伝統文化団体等でメンバー増員の可能性は高い。また、本事業では、魅力マイスターの情報交換会を実施したが、同様にマイスター同士が持続的に情報交換や交流を深めることで、魅力マイスターの士気がさらに高まり、協力体制が構築できる。

(3) 着地型旅行商品に向けた仕組み構築と有料モニターツアーの継続化

着地型旅行商品を造成・販売・実施するにあたっては、外部の専門部署（例えば、観光協会等）にて旅行業務取扱管理者の免許をもった者を配置しなければならない。そのための準備期間として、自治体を中心となって、外部有識者（大学教授等）を招聘した観光協会準備室を立ち上げることも必要である。

また、今年度、実施したモニターツアーは、参加費を無料としたが、無料の参加者は、参加意識が低く、前日・当日の取消者がでてしまった。今後は、有料とし、少額でも料金を払うことで、ツアーへの参画意識も高まり、受け手のモチベーションアップと高いおもてなしを醸成できる。

(4) ツアー全体をコーディネート案内できるガイドの育成

本事業では、各モニターツアーのコンテンツの受け手として、各団体にご協力をいただいたが、ツアー全体（出発から帰着まで）をコーディネートする添乗員または、ガイドの育成が必要である。

多摩エリアのみならず、都心と比して、武蔵村山を訪問地として選択してもらうには、一つのコンテンツだけでなく、複数の魅力的なコンテンツを組合せてストーリー仕立てにする必要がある。そのためには、コンテンツを繋ぐ役割を担うコーディネートガイドの養成が急務である。

(5) 地域資源のさらなる観光資源化

本事業にて、既存の軽便鉄道跡トンネルを活用して、新しい「むらやま灯籠トンネル」を演出したが、四季を通じた以下のような活用方法も可能である。

春：野山北公園のかたくりの花とフラワートンネル

夏：軽便鉄道跡トンネル de 怪談話

秋：紅葉むらやま灯籠トンネル

冬：イルミネーショントンネル

また、岸田んぼ（田植え・稲刈り）や、東京狭山茶（茶摘み）、小麦畑（狩り）等も四季折々の体験が可能である。

(6) 狭山丘陵で繋がる広域連携によるシティプロモーション

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、増加する外国人が、都心から最も近くで手軽にハイキングを楽しめるエリアとして狭山丘陵は魅力的である。狭山丘陵は、3市1町（武蔵村山市、東大和市、東村山市、瑞穂町）に渡りハイキング（里山歩き）が楽しめる。四季折々の花・鳥・昆虫等が楽しめ、特に春には山桜・カタクリ、夏には蛍、秋には紅葉と盛り沢山である。

現状、狭山丘陵への来訪者は、近隣住民が大多数であるが、インバウンド対策に向けて、外国語表記のマップも今後は必要になってくる。

既にいくつかのモデルコースもあり、各人で自由に散策することもできるが、狭山丘陵の魅力を熟知したガイドツアー（外国人向け、日本人向け）に参加することで、自分では気づかない魅力を体感できる。こうした取り組みを本事業では、仕組みとして「武蔵村山の魅力マイスター制度」を構築した。魅力マイスターの伝承活動が、さらなる魅力教え隊の隊員増加と情報発信に繋がり、シビックプライドを醸成することとなる。

「武蔵村山市の魅力づくり推進事業」実施委託
報告書（本編）

発行日 平成29年3月

発行 武蔵村山市 秘書広報課
〒208-8501 東京都武蔵村山市本町一丁目1番地の1
電話042-565-1111

受託者 株式会社JTBコーポレートセールス
〒100-6051 東京都千代田区霞が関3-2-5
電話042-521-5550（法人営業東京多摩支店）

